

ICC企画塾

VOL.2 **1月28日(木)** 16:00~19:00

ICC Planning Workshop vol.2 START:16:00~19:00 28th Jan. <thu>.

魅力的な企画をどのように組み立てるか？
 魅力的な企画（アイデア）を現実のカ・タ・チにする
 ワークショップ型の企画塾の第2弾
 多くのICCクリエイターの企画を実現に導いてきた企画立案の極意と
 その実践的ノウハウをさらに詳細に。
 ワークショップ形式で、オリジナルな企画を自ら立ち上げていきます。

キカクをカタチに。

あなたの魅力的な企画を実現のカ・タ・チにするためのワークショップ。



日時：**1月28日(木) 16:00~19:00**（開場：15:45）

会場：**インタークロス・クリエイティブ・センター(1F Cross x Garden)** 札幌市白石区東札幌5条1丁目1-1

講師：**久保 俊哉**（インタークロス・クリエイティブ・センター チーフコーディネーター）

参加費：**無料(要予約) 限定10名** <当日は表計算ソフトを使います。ご自身のパソコンをお持ちください。>

▼予約申し込み：URL: <https://business.form-mailer.jp/fms/17607da051579>

※切：定員になり次第締め切らせていただきます。

お問合せ：インタークロス・クリエイティブ・センター事務局（土日、祝を除く 9:00~17:00）

住所：〒003-0005 札幌市白石区東札幌5条1丁目1-1 TEL：011-817-8911 FAX：011-817-8912

E-mail：info@icc-jp.com URL：<http://www.icc-jp.com>

主催：インタークロス・クリエイティブ・センター<（一財）さっぽろ産業振興財団>

ICC Planning Workshop Vol.2

Schedule:

16:00~

・アイデアの生み出し方

16:30~

・企画立案-実践編1

18:00~19:00

・フリーディスカッション

(交流会)

前回は、企画のタイトル+サブタイトルだけを書いてもらい、自分の企画を他人が説明する、他人の企画を自分が説明するというワークショップを行いました。

第2弾は、それらのアイデアを独自のメソッドの5W1H+S+Bに当てはめていき、スプレッドシート（表計算ソフト）を使い、具体的な事業計画に落とし込んでゆきます。

費用の算出や、項目だしなど、実務的な事を行ってゆきますが、同時に、何のために誰のために、その企画の先進的なアイデアは何なのか？など、本質的な事も追求しながら進めていく事を目指します。

今回は、個別に理解を深めていくために、限定10名とさせていただきます。また、*今回参加できない方のために、同内容のワークショップを後日予定しています。

「アイデアを形にする。」
シンプルで熱い、だけど深い。

どんな職業、ポジションでも歓迎です。この企画塾に是非ご参加ください。マーケティング理論を超えた、実践的なワークショップです。

インタークロス・クリエイティブ・センター
チーフコーディネーター
久保 俊哉

講師紹介：

■Profileプロフィール



Toshiya Kubo 久保 俊哉 (メディア・プロデューサー) <toshi@maverick-creative.jp>

(有) マーヴェリック・クリエイティブ・ワークス 代表取締役プロデューサー
インタークロス・クリエイティブ・センター チーフコーディネーター
(株) ビジュアル・ファーム 取締役プロデューサー
SAPPOROショートフェスト実行委員 (札幌国際短編映画祭) プロデューサー
札幌市立大学 大学院 デザイン研究科 講師
藤女子大学 文化総合学科 講師
NPO法人 S-Air (サッポロ・アーティスト・イン・レジデンス) 理事
北海道日米協会 会員

1957年、小樽市生まれ。日本大学芸術学部放送学科在学中、TV朝日にて淀川長治のアシスタントを務める。その後農業の関連会社にて8年間貿易実務、貨物海上保険業務など、基幹産業を広く学ぶ。その後広告代理店、外資系ゲーム会社、CGプロダクションを経て1998年4月独立。世界的にも新しい試みであるクリエイティブなインキュベーション施設である*インタークロス・クリエイティブ・センター<通称：ICC>のトータルプランニング、プロデュースを行う。その後もICCチーフコーディネーターを務め、札幌市のクリエイティブ産業のプロデュースを行っている。「sapporo ideas city」(札幌市)の企画立案、政策プランにも携わり、英国の"tomato"と一緒に都市ブランディングや、2006年、SAPPOROショートフェストを企画プロデュース、ディレクターを務める。英国で始まった「onedotzero (ワンドットゼロ)」などの映像祭も札幌でプロデュースし若手クリエイターと海外のネットワークを構築。マーケティング+コンピュータ+エンターテインメントを得意分野としながらも異分の農業や科学をも領域としている。"Little Terra Project"(1997~2000)ではキャラクター・ライセンス・ビジネスなどの知的財産権のビジネスを展開。ウィルソン・タン Wilson Tang (ILMで「スターウォーズ」等のプロダクションデザインや、世界最大のゲーム会社であるEAにてシニア・ディレクターを務める)、や"BAKU" (イラストレーター)のエージェント&パーソナルマネージャーを務める。他、札幌市立大学大学院デザイン研究科「メディアプロデュース特論」藤女子大文化総合学科「映像表現論」講師を務め、クリエイティブ関連のセミナーや講演、ワークショップなど教育分野を手がけている。

*インタークロス・クリエイティブ・センター (ICC) では、若い才能を輩出し、短編映像監督など、国際映画祭で賞を受賞するまでに育て上げる他、栗城史多(登山家)や前田麦(アーティスト)など、企業連携において成功を収める活動などをプロデュースしている。2006年には札幌市初の国際映画祭、SAPPOROショートフェスト(札幌国際短編映画祭)を立ち上げ、国内最大級の国際映画祭までにまで成長させ、地域活性化のモデルとして注目され、地域から世界への情報発信を実践している。企業にとって価値の高いトップクラスのクリエイターのネットワークを国内外に持ち、的確なアドバイスにより、企業活動のブランディングに向けたクリエイティブ・コンサルティングにも力を注いでいる。

Toshiya Kubo (Media producer)

Birthday: September 9, 1957. Maverick Creative Works Inc. (CEO / Media Producer)

Inter x cross Creative Center (Chief coordinator). After graduating from the Department of Broadcasting, Faculty of Arts, Nihon University, worked for an advertising agency, a game company, and a CG production. Became independent in April 1998. Executive committee member/producer of the SAPPORO Short Fest (Sapporo International Short Film Festival & Market). Specialist in marketing, computers, and entertainment. Engaged in character licensing business as part of the Little Terra Project. Agent/personal manager for Wilson Tang (EA), the creator of Little Terra. Lecturer-Graduate School of Design Sapporo City University.